

人文書・歴史書 ご担当者 様

有志舎の新刊です。2017年6月上旬刊行

# 近代ドイツの歴史とナショナリズム・マイノリティ

伊藤定良 (いとう さだよし) 著 (青山学院大学名誉教授、ドイツ近代史 専攻)

四六判・ハードカバー・316頁 本体価格 2,400円

ISBN978-4-908672-13-2

ナショナリズムによって、侵略と支配を推し進めた近代ドイツの歴史と、それを反省し、ナチ時代の過去との取り組み（「過去の克服」）に努めている戦後ドイツの姿。いま、私たちがそこから学べるものとは何か？

(目次)

序章

第一章 近代ドイツの出発

第二章 三月革命からドイツ統一へ

第三章 ドイツ帝国の成立

第四章 第一次世界大戦と戦時体制

第五章 ヴァイマル共和国からナチ支配・戦争の道へ

終章

～版元から～ ナポレオン戦争以来、19世紀から20世紀前半の国際社会において、ドイツはつねにナショナルな動きの中心にいました。そのなかで、「東方」＝ポーランドに対する分割・支配は戦間期を除いて第二次世界大戦終了まで続き、同時にマイノリティへの差別や蔑視の意識も生み出しました。しかし、戦後は欧州統合を積極的に進めながら、隣国ポーランドとの政治的和解や教科書対話、ホロコーストの記憶などをとおして、ドイツは「過去の克服」に努めています。同じ敗戦国でありながら日本の近現代と全く違う道を歩んだドイツの歴史から、今、私たちが学ぶべきことはたくさんあるのではないのでしょうか。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	<b>近代ドイツの歴史と ナショナリズム・マイノリ ティ</b>	ドイツ史 (近現代)
	ご担当 様	伊藤定良 著 四六判・ハードカバー、316 ページ 本体価格 2,400 円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
		新刊 ISBN978-4-908672-13-2 C1022	

ご注文は (株) JRC (人文・社会科学書流通センター) へ

返品条件付注文です。

FAX : 03-3294-2177

電話 : 03-5283-2230